

6 地域コミュニティとの協働に関する事業

実施事業	魅力あるまちづくり交付金（協働のまちづくり課）
総事業費	43,886,245円
ふるさと納税充当額	31,000,000円

協働のまちづくりの推進を図るため、地域の住民が主体となって地域にある課題の解決や地域づくりを行うまちづくり協議会に対して、魅力あるまちづくり交付金を交付しました。

各まちづくり協議会では、自分のまちの魅力や課題を知り、みんなで共有し、魅力をのばしたり、課題を解決したり、目標を実現していくために、様々な活動に取り組まれています。

■まちづくり協議会の主な事業

- まちづくり協議会運営交付金
まちづくり協議会事務局運営、広報紙発行 等
- まちづくり協議会活動交付金
防災対策活動、環境保全活動、高齢者福祉活動、子どもの健全育成活動 等



【 番町地区 防災訓練 】



【神島地区 親子ふれあいサロン】

実施事業	市民活動支援センター事業（協働のまちづくり課）
総事業費	8,545,102円
ふるさと納税充当額	1,011,000円

市民活動についての提案や相談のための窓口業務、市民活動団体に関する情報収集と提供、市民活動団体間のコーディネート・ネットワーキング、支援センターの貸館業務など実施しております。

令和元年度登録団体数は80団体となり、センター事務室や会議室等の利用者が年々増加しています。市民活動支援センター及び登録団体のPRやつながりづくりの場として、11月9日・10日に「ゆびとまフェスティバル」「まちづくりフォーラム」を開催しました。

NPO及び地縁組織相談業務	110件
ゆびとま広場	6回（のべ68名参加）
機関紙「この指とまれ通信発行」	6回
この指とまれ講座	3回（のべ31名参加）



実施事業	志縁型団体協働のまちづくり補助金（協働のまちづくり課）
総事業費	2,000,000円
ふるさと納税充当額	1,000,000円

特定の目的を共有し、活動する志縁型団体（市民活動団体等）と本市が、協働して地域の活性化や地域課題の解決に取り組むことで、住民自治力を高めて、より良いまちづくりを推進することを目的として補助金を交付しました。

志縁型団体の主な事業（7団体採択）

- 自然豊かな離島で現地の人たちや海外からの留学生と交流し、自然・農業・日本文化などを体験することを通して、子どもたちの生きる力を育む活動
- 関係人口をより深めるために島への関心が薄くなってきている島外で暮らす若年層の親戚縁者への呼びかけ、故郷「飛島」へ訪れる機会を提供し、島の現状や今後について問題を共有し考える交流会を開催
- 笠岡市を音楽で盛り上げ、地域活性化と文化向上を目指す活動
- ふれあい空港 FUN ミーティングの開催、また、開催のために笠岡ふれあい空港及びその周辺の清掃活動
- 石の廃工場を中心としたアート村の建設を目指し、島の美術館、北木島のストーリー、地元の方々によるお接待、観光客と島民との交流の場を提供する活動
- 「笠岡サマースクール」と称し、笠岡諸島の公共施設を利用して、学校の休暇中に短期合宿を開催する。島しょ部の自然や施設に触れ、海洋体験などを実施
- トップアスリートの講演を通し、地域の学生にきっかけを与え、夢を追いかける力を持ってもらうことを目的に、トライアスリート「福元哲郎氏による講演会」を実施



実 施 事 業	道路アダプト事業（建設管理課）
総 事 業 費	2, 299, 249 円
ふるさと納税充当額	900, 000 円

道路環境整備のため、合意書を締結した市内各地域の活動団体による清掃作業等を行いました。

平成31年度から継続の67団体に加えて、今年度新たに11団体を活動団体として認定し、団体数は78団体となりました。

清掃作業に必要な物品を購入して活動団体に配布し、各地域にて作業を実施しました。



実 施 事 業	自主防災活動活性化総合支援事業（危機管理課）
総 事 業 費	3, 273, 246 円
ふるさと納税充当額	330, 000 円

災害に対する自主防災力を強化するため、市内各自主防災組織に対して要望調査を実施し、防災資機材の配備と防災士資格の取得支援を行いました。

配備した防災資機材を活用して、各自主防災組織で防災訓練・避難訓練等の活動を実施しました。

また、新たに7名の方が、防災士の資格を取得しました。

実施事業	地区公民館整備事業（備品整備）（生涯学習課）
総事業費	296,328円
ふるさと納税充当額	290,000円

今井公民館に、カラー複合機を設置することにより、作業の効率化を図るとともに、市民の方にも喜ばれる市民サービスが行えるようになりました。

金浦公民館においては、長年使用で老朽化し、扉が完全に閉まらず、大きな音がして負荷がかかっていた冷蔵庫を新しく取り替えることにより、省力化を図ることができました。

真鍋島公民館館においては、プロジェクターを整備することにより、より幅広い活動を行うことができるようになりました。

- カラー複合機（今井公民館） 105千円
- 冷蔵庫（金浦公民館） 105千円
- プロジェクター（真鍋島公民館） 80千円



今井公民館



金浦公民館



真鍋島公民館